



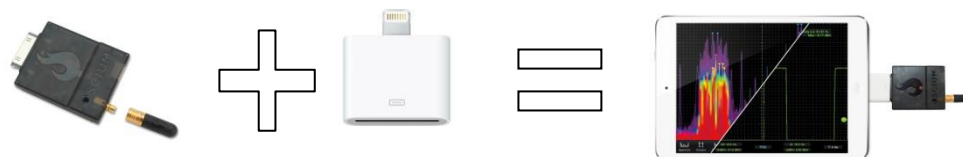
WiPry-Combo, WiPry-Spectrum

WiPry は Oscium 社が開発した iOS デバイス用のスペクトラムアナライザ（通称スペアナ）です。



他のスペアナと比較すると機能は限られますが、とてもコンパクト・低価格で簡易的な電波強度検証ができるデバイスです。

WiPry は旧 iOS デバイスで使われた 30pin のコネクタを使用しますが、30pin コネクタを Lightning コネクタに変換するコネクタを接続すれば新 iOS デバイス (iPhone5,iPadmini,iPad retina)でも利用することが可能です。



使用方法

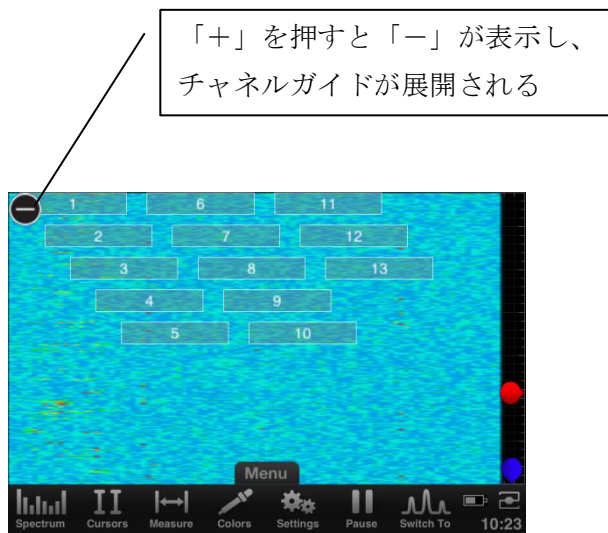
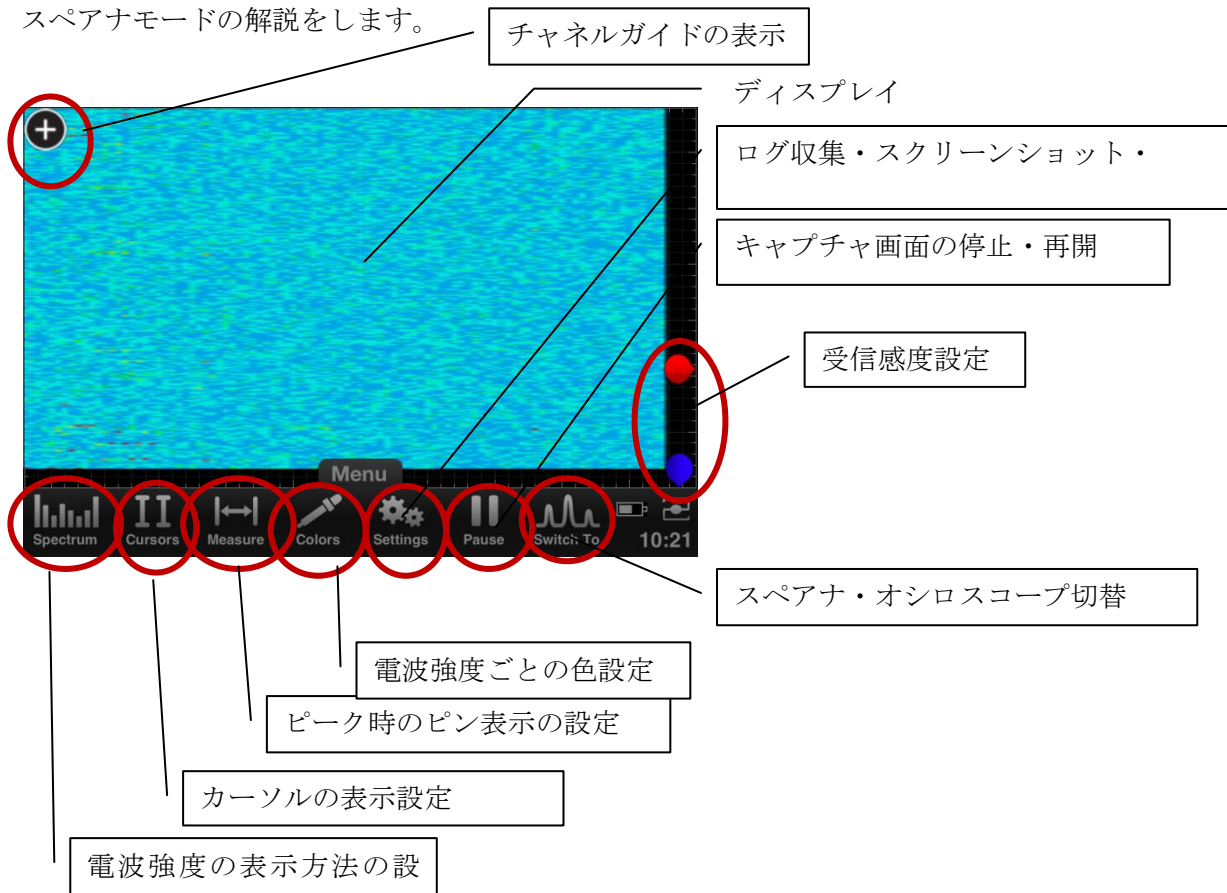
WiPry を使用するには専用の無料アプリをダウンロードする必要があります。

以下のどちらかの方法でダウンロードを行ってください。

- ① iPhone から AppStore→検索→「WiPry」→ダウンロードを行ってください。
- ② WiPry を iOS デバイスに挿すことで自動的に AppStore に接続するしダウンロードをおこなう。



アプリダウンロード終了後「WiPry」を起動すると下記の画面が表示されます。
 スペアナモードの解説をします。



【日付を選択してください】



メニューバーにはそれぞれ

- Spectrum
- Cursors
- Measure
- Colors
- Settings

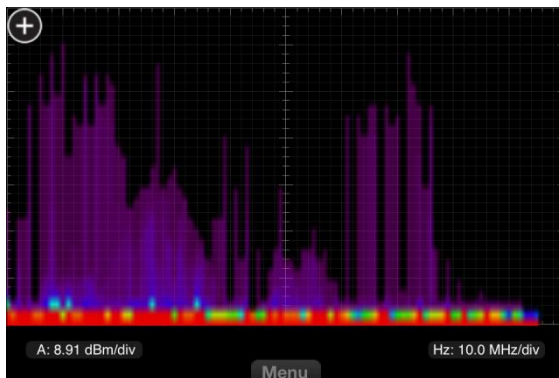
の設定項目がありますがここでは主要な機能のみ紹介させていただきます。

Spectrum

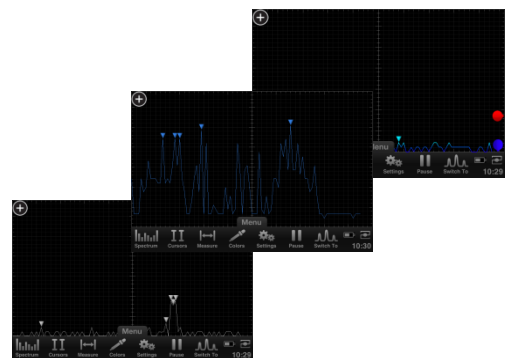
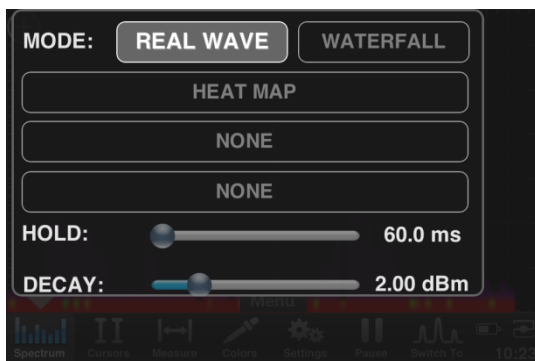
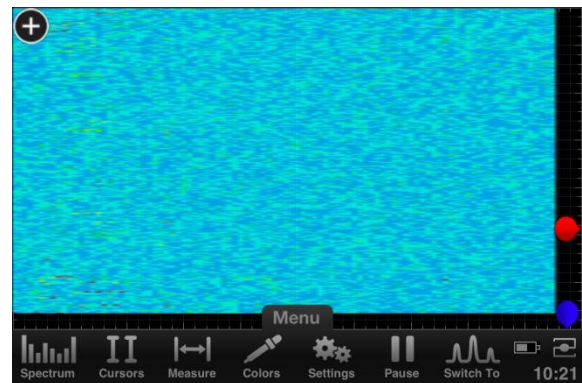
主に電波表示方法の設定を行うことができます。

RealWave と Waterfall の2つの表示方法があります。

RealWave



WaterFall

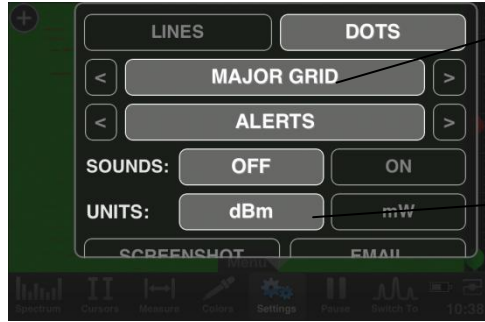


RealWave モードであれば複数の表示方法（Average,MAX,MIN、DECAY、RAW）があります。またそれらを同時に複数表示することも可能です。



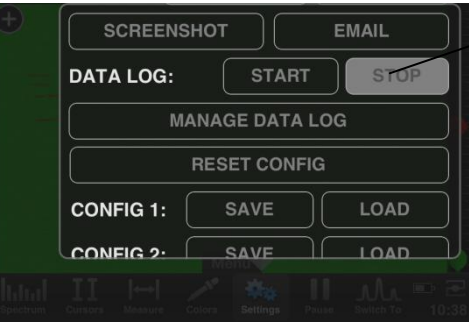
Settings

ディスプレイに表示する経緯度の設定や表示単位 (dBm,mW)、ログを収集・保存・Eメール転送をすることができます。



グリッド線の設定

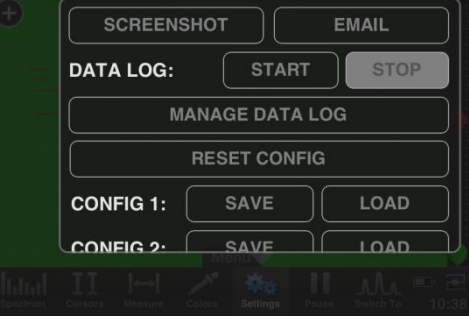
表示単位の設定



ログ収集のスタート・ストップ

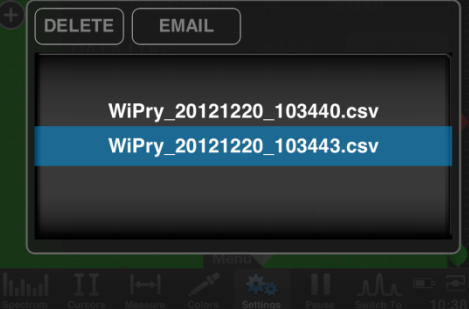
LOG フォルダを開く

設定の保存とロード



「DATA LOG」の「START」をタップすることで現在受信できる電波をログとして保存開始します。

「STOP」をタップすることで、「START」押ししてから「STOP」を押すまでの間のログを保存します。



「MANAGE DATA LOG」をタップすると上記の操作で保存されたログの一覧が表示され、削除と E メール転送を行うことができます。



性能

周波数	2.4GHz ~ 2.495GHz(Wi-Fi,Zigbee,Bluetooth、他)
受信幅	-40dBm ~ +20dBm
受信間隔	200ms
振幅	2dBm

シリーズ比較

	WiPry-Spectrum	WiPry-Combo
スペクトラムアナライザ	OK	OK
オシロスコープ	NG	OK
価格	\$ 99.97	\$ 199.97

引用元：<http://www.oscium.com/>

公式マニュアル（英字）：

<http://www.oscium.com/sites/default/files/wipry-combo/WiPry-Combo%20Manual3.pdf>

データシート（英字）：

[http://www.oscium.com/sites/default/files/wipry-combo/WiPry-Combo%20Data%20Sheet
3_0.pdf](http://www.oscium.com/sites/default/files/wipry-combo/WiPry-Combo%20Data%20Sheet%203_0.pdf)

